

放課後等ディサービス事業所における自己評価

公表:平成31年3月17日

事業所名 little デイジー

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7				
	② 職員の配置数は適切である	5	2			
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	1			
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	1			
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等にアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	3			
	⑥ この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開している	3	1	3		本年度からホームページ等で公開します。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	1	3		今後は第三者による外部評価を入れられるよう努力していきたい。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	5			正職員を中心に研修に派遣させているため、研修内容に合せパート職員も派遣できるよう努めていきたい。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成している	6	1			
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	4			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っている	3	4			
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	4	3			活動プログラムの内容がやや薄いので、色々試みながら充実できるようにしたい。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	4			
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等ディサービス計画を作成している	5	2			下校後の活動が多いため個別活動と集団活動との組み合わせが提供できていないため、色々検討しながら計画を立ていきたい。
	⑮ 支援開始前に職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	3			
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	4			
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	1			
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後ディサービス計画の見直しの必要性を判断している	7				

	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っている	5	2			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7				
	㉑	学校との情報共有(年間行事・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	3	2		医療的ケアが必要な児童を受け入れを していませんので、必要になった時は 職員間で協議し、連携体制を整えら れたいと思います。
	㉓	就学前に使用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業等との間で情報共有と相互理解に務めている	7				
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6	1			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	3	1		研修等に参加した時にアドバイスをもら えるよう質問等を行うようにしていま す。
	㉖	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	3	2		児童クラブや児童館との交流がないた め、地域の行事等に参加して交流が図 れるようにしたい。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	3	2		地域自立協議会の有無を確認し、参加 できるよう努めていきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	1			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		4	3		今後はペアレント・トレーニング等の支 援を行いたいと思っています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	2			
	㉑	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		1		
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	4	2		保護者との親睦会等を1年1回開催で きるよう努力していきたい
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	1			
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	1			
	㉕	個人情報に十分注意している	7				
	㉖	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7				

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	3		事業所の行事に招待できるくらいの事業運営ができればいいと思っています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	4	2		職員を中心に周知しているところがあるので、保護者に対しても周知できるよう会報等を通して発信していきたい。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	2	3	1		定期的に避難、救出等の訓練ができていないため、実施できるよう努めていきたい。
	④⑩	虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	1	4	2		虐待防止等の適切な対応ができるよう虐待における情報共有を図ってきたい。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービスに記載している	4	3			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7				
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内での共有している	2	2	3		ヒヤリハットの理解を促し、事例集を作成できるよう環境を整え共有していきたい。